

# 結基会便り

発行者：寺本ひろゆき〒441-1101 豊橋市賀茂町字石城寺 4-6  
携帯 090-8458-7575 TEL 0532-88-3451 FAX 0532-88-3422  
PC メール teramoto\_kokikai@yahoo.co.jp

(NO4) 平成24年8月16日

暑い日が続きますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？

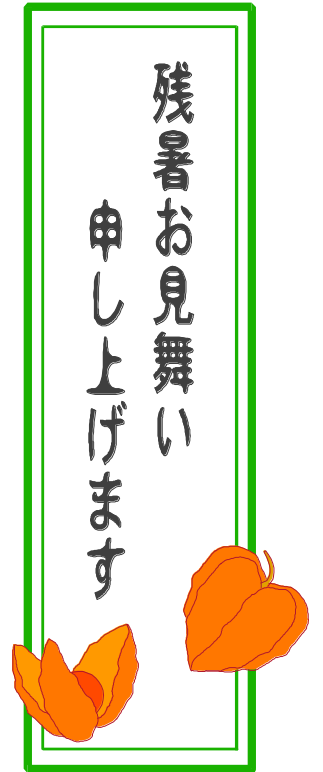
私はこのところ、おかげ様でみなさまからのご相談を多くいただき、忙しく元気に駆け回っております。感謝です。

さて、11月に豊橋市は市長選を迎えるわけですが、なんとしても現在の市政は変えなさいかん、と痛感しております。そこで対抗馬である杉田元司候補が公約を発表しましたのでお送りします。また集案案内も同封しましたので、ご都合がございましたらご参加ください。

東京出張所の廃止、ゾウの群れ飼育中止、脱原発など私が賛同する政策を提案されています。私は杉田氏を応援します。

会員のみなさまには、一度ご検討いただきたくご案内申し上げます。

寺本 ひろゆき



## ●最近の活動

8月7日早朝 名古屋市役所と愛知県庁前で職員にビラ配りをしました。  
東三河オンブズマン議員ネット倉橋議員と。山田議員は新城議会開催のため不参加



選挙用ポスター上限額減額要望のビラ配りを行いました。1000枚作っても20万円かからないポスター作成費をなんと上限額をベラボーに高く設定して、それを平然と請求する議員たち。議員になる一歩から、税金の使い方に鈍感な人が、税金のムダ遣いを無くせるはずがない。そんな怒りから県と名古屋市職員に、ポッタクリ議員一覧表を配布し、改善を訴えた。

このところの減税日本の河合優名古屋市議の目に余る行為が気になって、公費請求額を見ると76万円も請求している。減税言うなら、ここから始めよ！と言

いたい。議員の選挙区にもチラシをポスティングしてきました。チラシを同封しましたのでご覧ください。  
(写真は右に倉橋豊川市議、後方左に寺本。)

## 9月議会について

●開催日 9月早々。詳しくは8月20日に開かれる議会運営委員会で決まります。

●寺本の一般質問事項(予定)

①ゾウの群れ飼育アンケートについて、いつ、どんな方法で行うかを質問する予定です。

②入札について、業者さんから情報が寄せられています。この問題は豊橋市の病巣になっているようです。粘り強く追及していきます。

## ● 市民報告会のご案内

新聞報道でご存知と思いますが、豊橋市立章南中学浜名湖カッターボート転覆事故は、結局裁判に持ち込まれることになりました。この事件については豊橋市民の関心が大変高く、事実を知りたいという声がたくさん代理人のところへ届けられています。遺族の西野さんもその声に応えたいと報告会を開くことになりました。ぜひご出席ください。(チラシを同封しました。)

日時:9月13日(木) 午後6:00~8:30 会場:カリオンビル 多目的ホール 6階

報告者:西野友章さん、小林修弁護士、菊地令比等弁護士。

なお8月24日午後1:20分より名古屋地裁豊橋支局で第2回公判が開かれます。

## ● 豊川維新・若者塾第2回講演会が開かれます。講師は相川俊英さん。とても著名な方が講師になってくれました。この若者塾は、元若者でも「可」だそうですのでぜひ聞きに行きましょう。

日時:10月14日(日) 午後6:00~8:30 会場:カリオンビル 多目的ホール 6階

参加費 1,000円が必要です。

### 演題:地方自治の問題と解決策(仮題)

講師:相川 俊英さん

○講師の相川俊英さん(写真)について

歴史的政権交代を迎えようとする2009年8月、相川氏は民主党を以下のように評している。

ムダな事業ではないかと異議申し立てする住民が各地域にいるが、地元の民主党が彼らと共に行動している事例はきわめて少ない。むしろ、事業を積極的に推進する側において、異議申し立てを無視するケースが多い。総論と各論、そして、永田町での主張と地元でのそれに齟齬がある。つまり、二枚舌である。

### ムダを知る住民を無視してムダはなくせない

彼の、この指摘は的中していたと思います。しかし、私たち住民は本当のムダを知っているのだろうか? これも問題。地方主権が進められるいま選択を誤ってはならない。相川さんにじっくり聞こうと思う。



#### 相川俊英さんプロフィール

1956年群馬県生まれ。早稲田大学法学部卒。

放送記者、フリージャーナリストを経て、1997年から週刊ダイヤモンドの専属記者。1999年からテレビ朝日系の報道番組「サンデープロジェクト」の番組ブレーンを務め、自治体関連特集の企画、取材、レポートを担当。現在、ダイヤモンド・オンラインにて「相川俊英の地方自治腰抜け通信機」を連載中。主な著書『長野オリンピック騒動記』『マンガでわかる大阪都構想と橋下維新』『神戸都市経営の崩壊』『横浜改革 密着 1,000 日』他。滋賀県の嘉田知事が開く未来政治塾の講師でもある。日本一「首長に直接取材している記者」といわれるジャーナリスト。

主催:豊川維新・若者塾

(※この会は特定の政党・政治団体に所属していません。豊川市在住・在勤の市民で構成されています。)

問い合わせ先: 090-3587-2958(柴田) 090-9179-6881(彦坂) 090-6577-6895(倉橋)

それでは、みなさまお体に十分気をつけていただき、平成24年度後半戦をがんばりましょう。(寺本)